



〔本日の流れ〕

1. 事務局長挨拶、SBNの紹介、NECさんのCSR活動のご紹介(19:00～19:10)
2. ホストの熊野英介さんよりご挨拶、趣旨説明(19:10～19:15)
3. 基調講演(19:15～19:45)
4. トークセッション(19:45～21:00)

ゲスト 上村 雄彦 さん(横浜市立大学 国際総合科学部国際都市学系グローバル協カコース 教授)



1965年生まれ。'88年三重大学人文学部国際関係論専攻卒。'92年大阪大学大学院法学研究科修士課程修了。'93年加カールトン大学大学院国際関係研究科修士課程修了。'09年博士(学術、千葉大学)。'93年カナダ国際教育局カナダ日本関係担当官。'94年国連食糧農業機関(FAO)住民参加・環境担当官。'06年千葉大学地球福祉研究センター助教授。'07年同大学院人文社会科学研究科准教授。'09年横浜市立大学国際総合科学部准教授。'12年現職。現在、同大学グローバル協カコース長。国際連帯税推進協議会委員。主な著作に『グローバル・タックスの可能性』(ミネルヴァ書房)、『グローバル協カ論入門』(編著・法律文化社)、『世界の貧困問題をいかに解決できるか』(共編著・現代図書)、『国際社会を学ぶ』(分担執筆・晃洋書房)などがある。

ホスト 熊野 英介 さん(アマタホールディングス株式会社 代表取締役会長兼社長
一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワーク副代表理事)



1956年生まれ。
アマタホールディングス株式会社代表取締役。公益財団法人信頼資本財団理事長。
一貫して、自然資本と人間関係資本が増加する持続可能な社会づくりに取り組む。
また、廃棄物の100%再資源化や地域の未活用資源の利活用を行うなど、常に新たな価値を創出。
著書に『思考するカンパニー』(幻冬舎メディアコンサルティング、2008年)、
共著に『自然産業の世紀』(創森社、2006年)がある。

課題先進国会議ステージⅡとは

生き方・働き方を見直し変えた方々や、人や地球に優しい心地よい生き方・働き方・暮らし方を実践している方々、その研究者をゲストにお招きし、問題意識、価値観、実践の仕方などについて参加者と共有し、「震災の年に生まれた子供たちの20歳の年に、どんな未来を渡すのか？」について会場と共に考えていくトークセッションです。

〔今後の展開について〕

2014年12月2日(火) 2015年2月13日(金)



関根 青龍さん
(ユナイテッドピープル
株)代表取締役)



藻谷 浩介さん
(株)日本総合研究所 調査部
主席研究員)

主催：一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワーク
共催：公益財団法人信頼資本財団
協賛：NEC
協力：アマタホールディングス株式会社